

平成22年5月期 第3四半期決算短信

平成22年3月30日

上場会社名 株式会社 日本エム・ディ・エム
 コード番号 7600 URL <http://www.imdm.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年4月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 大川 正男
 (氏名) 棟近 信司

TEL 03-3341-6705

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年5月期第3四半期の連結業績(平成21年6月1日～平成22年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第3四半期	7,351	△7.0	763	112.7	438	273.4	△2,394	—
21年5月期第3四半期	7,903	—	359	—	117	—	△171	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第3四半期	△90.48	—
21年5月期第3四半期	△6.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第3四半期	19,975	11,633	58.2	439.63
21年5月期	23,456	14,183	60.5	536.00

(参考) 自己資本 22年5月期第3四半期 11,633百万円 21年5月期 14,183百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	0.00	—	5.00	5.00
22年5月期	—	0.00	—	—	—
22年5月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年5月期の連結業績予想(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,120	△2.6	850	141.6	610	975.4	△2,310	—	△87.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年5月期第3四半期 26,475,880株 21年5月期 26,475,880株

② 期末自己株式数 22年5月期第3四半期 13,837株 21年5月期 13,442株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年5月期第3四半期 26,462,164株 21年5月期第3四半期 24,874,086株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団の当第3四半期連結累計期間における売上高は、7,351百万円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益763百万円（同112.7%増）、経常利益438百万円（同273.4%増）、四半期純損失2,394百万円（前年同四半期は四半期純損失171百万円）となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、人工関節分野において連結子会社Ortho Development Corporation（以下ODEV社）製国内販売および脊椎固定器具分野においてZimmer社製国内販売が伸張しました。しかし、骨接合材料分野において償還価格引下げおよび競合他社との競争激化により減収となったため、前年同四半期比551百万円（7.0%）減収の7,351百万円となりました。

なお、1月より新商品「OMフェモラルネイル」の販売を開始しました。骨接合材料分野で最も成長性の高い大腿骨近位部骨折用髓内釘市場（毎年10%以上の成長を続け、平成20年度の市場規模は約120億円）へ競争力が高い同商品を投入し、市場シェアの回復及び大幅な販売増加を図ってまいります。

営業利益は、自社製品売上高比率が前年同四半期33.1%から35.3%に増加したことおよびたな卸資産評価損計上額が前年同四半期から大幅に改善されたため売上総利益が好転したこと、および販売費及び一般管理費が引き続き改善されたため、前年同四半期比404百万円（112.7%）増益の763百万円となりました。

経常利益は、営業外費用として急激な円高進行により、主にODEV社に対する外貨建て貸付金に係る為替評価損を原因とする為替差損162百万円を計上しましたが、有利子負債の削減等を引き続き進め支払利息の負担が前年同四半期比77百万円減少の105百万円となり、営業利益増益の結果を受けて前年同四半期比321百万円（273.4%）増益の438百万円となりました。

特別利益は、平成21年11月30日付けでジンマー株式会社と脊椎固定器具分野での新たな共同販売提携契約を締結したことに伴い、同社製商品の薬事権を同社に承継した譲渡益200百万円を計上しました。

特別損失は、平成21年8月19日付けでジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーと期間を平成24年6月30日までとした新たな販売提携契約を締結したことに伴い、同社製商品及び医療工具等の契約終了時に発生が予想される売却損失見積り相当額3,500百万円をたな卸資産評価損として計上しました。また、平成21年12月15日付けで日本メディカルマテリアル株式会社と新たな国内向け商品製造契約（OEM契約）を締結したことに伴い、旧契約に関連する同社製商品及び医療工具等の将来予想される除売却損失見積り相当額をたな卸資産評価損240百万円、固定資産除却損10百万円として計上しました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

売上高は、償還価格の引下げと競合会社との競争激化により、骨接合材料が前年同四半期比13.4%減、日本メディカルマテリアル株式会社の人工関節が同10.2%減少となりましたが、ODEV社の人工関節が同7.4%と増加し、また、Zimmer社の脊椎固定器具も順調に推移し同4.3%増となりました。

売上原価については、売上原価に含むたな卸資産評価損計上額が減少したことから売上原価率が改善されました。一方、販売費及び一般管理費も順調に改善いたしました。

これらの結果、内部売上高を含んだところの当セグメントの当第3四半期連結累計期間の売上高は6,345百万円（同6.4%減）、営業利益462百万円（同316.2%増）となりました。

（北米）

売上高では、北米での外部顧客に対する売上高は、円高による換算の影響もあり人工関節が前年同四半期比8.2%減、脊椎固定器具が同14.2%減となり、また日本への内部売上高も前年同四半期に比べ8.8%減少となりました。

これらの結果、内部売上高を含んだところの当セグメントの当第3四半期連結累計期間の売上高は1,484百万円（同10.0%減）、営業利益84百万円（同15.5%減）となりました。

なお、ODEV社の財務諸表の円換算に用いた為替レートは1ドル当たり93.71円（前年同四半期は102.26円）であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ3,481百万円減少し、19,975百万円となりました。

主な減少は、流動資産の商品及び製品4,907百万円であり、主な増加は、投資その他の資産の繰延税金資産1,549百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ931百万円減少し、8,341百万円となりました。

主な減少は、流動負債のリース債務1,952百万円であり、主な増加は短期借入金1,193百万円でありませぬ。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2,550百万円減少し、11,633百万円となりました。

主な減少は、利益剰余金の減少2,526百万円であります。

連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ613百万円増加し、2,921百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

未払又は未収消費税等の増減額が274百万円減少したこと、薬事権承継譲渡による入金額200百万円の入金があったこと、および販売費及び一般管理費の削減や商品の購入抑制効果により前年同四半期比629百万円増加の2,550百万円のネット入金額となりました。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

医療工具類等の有形固定資産の取得による支出522百万円などから、前年同四半期比470百万円支出増加の533百万円のネット支払額となりました。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

引き続き有利子負債の削減をすすめ1,416百万円のネット支払額となっています。なお、前年同四半期は株式の発行による収入が2,351百万円あったため80百万円のネット入金額でした。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上面では、骨接合材料分野では、引き続き厳しい状況が見込まれます。なお、1月より新商品「OMフェモラルネイル」の販売を開始しました。成長分野へ競争力が高い同商品を投入することで市場シェアの回復及び大幅な販売増加を図ってまいります。同商品は段階的に販売を拡大していくため、当期業績への影響は軽微であります。来期以降の業績に大きく貢献できるものと期待しております。人工関節及び脊椎固定器具分野では、国内の販売体制を強化しており堅調に推移すると予想しております。

経費面では、販売費及び一般管理費は引き続き費用削減効果が見込まれ、更に有利子負債の削減等を引き続き進め支払利息の負担軽減が見込まれます。

以上のことから、平成21年8月19日に開示いたしました当期における通期の連結業績予想は変更いたしません。

なお、当社の連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル95円であり、為替相場の動向により予想値が大きく変動する可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が第1四半期連結会計期間末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

また、当第3四半期連結会計期間末におけるたな卸資産の評価方法については、前連結会計年度と同様に、販売期間が一定の回転期間を超えるものについて定期的に帳簿価額を切り下げる評価方法を適用しておりますが、当該評価方法に用いる一部の基礎的数値については、前連結会計年度と同一の数値を使用し算定しております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、第1四半期連結会計期間末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、第1四半期連結会計期間末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当する事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,921,118	2,307,205
受取手形及び売掛金	1,941,658	1,612,431
商品及び製品	6,639,732	11,547,671
仕掛品	104,124	62,694
原材料及び貯蔵品	543,138	597,260
繰延税金資産	326,591	886,124
未収消費税等	21,751	3,448
その他	486,185	702,445
貸倒引当金	△51	△4,005
流動資産合計	12,984,249	17,715,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	690,354	711,478
機械装置及び運搬具(純額)	72,309	107,790
工具、器具及び備品(純額)	2,113,811	2,309,179
土地	2,155,217	2,156,771
その他	41,306	61,841
有形固定資産合計	5,073,000	5,347,061
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	8,455	11,211
繰延税金資産	1,696,742	147,006
その他	75,463	74,388
貸倒引当金	△2,379	△2,643
投資その他の資産合計	1,778,282	229,962
固定資産合計	6,990,889	5,741,450
資産合計	19,975,138	23,456,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	157,498	221,804
短期借入金	6,601,136	5,407,912
未払法人税等	232,429	25,871
賞与引当金	102,330	—
未払費用	141,259	343,112
リース債務	—	1,952,026
未払金	148,468	113,973
その他	364,223	56,306
流動負債合計	7,747,347	8,121,005
固定負債		
長期借入金	130,000	675,000
退職給付引当金	460,383	471,301
長期未払金	3,960	3,960
長期預り金	—	1,500
固定負債合計	594,343	1,151,761
負債合計	8,341,690	9,272,766

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	5,960,927	8,487,429
自己株式	△26,019	△25,939
株主資本合計	11,523,865	14,050,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,678	3,312
為替換算調整勘定	107,904	130,198
評価・換算差額等合計	109,582	133,511
純資産合計	11,633,448	14,183,958
負債純資産合計	19,975,138	23,456,725

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成22年2月28日)
売上高	7,903,379	7,351,495
売上原価	3,065,132	2,648,797
売上総利益	4,838,246	4,702,698
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	112,388	92,775
販売促進費	151,376	144,639
広告宣伝費	33,672	19,875
給料及び手当	1,511,676	1,438,148
退職給付費用	△10,433	2,858
法定福利費	151,357	151,223
福利厚生費	71,348	70,880
旅費及び交通費	124,431	110,946
減価償却費	959,061	651,579
租税公課	43,286	44,347
研究開発費	118,460	102,750
その他	1,212,558	1,108,930
販売費及び一般管理費合計	4,479,184	3,938,957
営業利益	359,062	763,741
営業外収益		
受取利息	522	544
受取配当金	388	254
業務受託料	—	5,256
法人税等還付加算金	7,766	—
その他	23,774	8,519
営業外収益合計	32,451	14,574
営業外費用		
支払利息	182,901	105,470
手形売却損	11,057	5,999
為替差損	53,769	162,706
シンジケートローン手数料	—	62,369
その他	26,219	2,812
営業外費用合計	273,948	339,358
経常利益	117,565	438,957
特別利益		
貸倒引当金戻入額	828	3,998
葉事権承継譲渡益	22,816	200,000
特別利益合計	23,644	203,998
特別損失		
固定資産売却損	1,280	827
固定資産除却損	60,584	73,393
たな卸資産評価損	—	3,740,000
資本業務提携関連費用	99,916	—
特別損失合計	161,781	3,814,221
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,570	△3,171,266
法人税、住民税及び事業税	20,690	234,765
法人税等調整額	130,355	△1,011,841
法人税等合計	151,045	△777,076
四半期純損失(△)	△171,616	△2,394,189

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,570	△3,171,266
減価償却費	1,018,095	708,924
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△358	△4,218
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△24,897	△10,918
賞与引当金の増減額(△は減少)	102,300	102,330
受取利息及び受取配当金	△911	△799
支払利息及び手形売却損	193,959	111,469
シンジケートローン手数料	—	62,369
為替差損益(△は益)	41,022	160,898
薬事権承継譲渡益(△は益)	△22,816	△200,000
固定資産除売却損益(△は益)	61,865	74,221
売上債権の増減額(△は増加)	△161,857	△238,130
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,028,831	4,801,028
仕入債務の増減額(△は減少)	58,694	△50,125
未払賞与の増減額(△は減少)	△185,992	△183,870
未払又は未収消費税等の増減額	△292,620	△18,302
前受金の増減額(△は減少)	—	299,956
その他	45,026	24,840
小計	1,839,769	2,468,408
利息及び配当金の受取額	911	723
利息の支払額	△185,017	△103,203
シンジケートローン手数料の支払額	—	△2,369
薬事権承継譲渡による入金額	—	200,000
その他の支出	△8,599	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	273,499	△13,075
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,920,564	2,550,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△301,870	△522,727
有形固定資産の売却による収入	2,989	1,663
無形固定資産の取得による支出	△13,038	△11,958
デリバティブの決済による収入	253,934	—
その他	△5,249	△900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,235	△533,922
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	61,356	1,513,133
長期借入金の返済による支出	△920,000	△845,000
リース債務の返済による支出	△1,318,907	△1,952,026
株式の発行による収入	2,351,058	—
自己株式の取得による支出	△115	△79
配当金の支払額	△92,593	△132,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,797	△1,416,184
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,534	13,536
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,936,591	613,913
現金及び現金同等物の期首残高	570,185	2,307,205
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,506,776	2,921,118

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当する事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)

当企業集団における事業の種類は「医療機器事業」のみであるため、該当する事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日)

当企業集団における事業の種類は「医療機器事業」のみであるため、該当する事項はありません。

② 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,776,951	1,126,427	7,903,379	—	7,903,379
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,107	523,829	524,937	(524,937)	—
計	6,778,059	1,650,257	8,428,317	(524,937)	7,903,379
営業利益	111,094	99,540	210,635	148,426	359,062

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米……米国

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,344,228	1,007,267	7,351,495	—	7,351,495
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,202	477,727	478,929	(478,929)	—
計	6,345,430	1,484,995	7,830,425	(478,929)	7,351,495
営業利益	462,345	84,145	546,491	217,249	763,741

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

北米……米国

③ 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)

	北米	その他	計
I 海外売上高(千円)	1,116,418	10,100	1,126,518
II 連結売上高(千円)	—	—	7,903,379
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.1	0.1	14.2

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日)

	北米	その他	計
I 海外売上高(千円)	999,227	8,040	1,007,267
II 連結売上高(千円)	—	—	7,351,495
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.6	0.1	13.7

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北米……米国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当する事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント の名称及び品目		前第3四半期 連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日)	前年同四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器類	人工関節	765,951	818,155	106.8
	脊椎固定器具	109,622	152,850	139.4
	高周波手術装置	2,515	2,659	105.8
	その他	30,977	22,591	72.9
合計		909,065	996,257	109.6

(注) 上記金額は製造原価により、製品の再加工等が含まれております。また、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当企業集団では、見込み生産を行っているため、該当する事項はありません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を主要品目別に示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称及び品目		前第3四半期 連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成22年2月28日)	前年 同四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療 機器類	骨接合材料	3,598,550	3,115,544	86.6
	人工関節 計	2,921,688	2,895,599	99.1
	ODEV社製国内販売 (注)2	1,450,843	1,558,928	107.4
	日本メディカル マテリアル社製国内販売	693,480	622,765	89.8
	ODEV社製北米販売 (注)2	777,364	713,905	91.8
	脊椎固定器具 計	782,968	748,513	95.6
	ODEV社製国内販売 (注)2	30,651	22,107	72.1
	Zimmer社製国内販売	411,427	429,125	104.3
	その他国内販売	7,222	10,852	150.3
	ODEV社製北米販売 (注)2	333,666	286,428	85.8
	その他 計	600,172	591,838	98.6
	その他の整形外科用商品	533,309	543,761	102.0
	ICU・手術室用機器	41,788	34,675	83.0
	その他自社製品 (注)2	9,678	6,466	66.8
その他自社製品北米販売 (注)2	15,396	6,934	45.0	
合計	7,903,379	7,351,495	93.0	
自社製品売上高	2,617,601	2,594,770	99.1	
連結子会社売上高換算、期中平均レート (注)3	102.26円	93.71円	—	

(注)1 上記金額に、消費税等は含まれておりません。

2 自社製品であります。

3 ODEV社の第3四半期期末日は12月31日であり、同社の業績については、当第3四半期は4-12月の9ヶ月間の期中平均レートで換算し算定しております。